



# じょうそう 市議会 だより

## 主な記事

- 新議員の顔ぶれ…………… (2)～(3)
- 市政全般について議員14名が質問…… (4)～(11)
- 2月定例会議の審議案件と結果…………… (12)
- 審議された主な議案…………… (13)
- 常任委員会委員・各種委員の選任…………… (13)
- 新議長・副議長決まる…………… (14)
- 8月定例会議日程…………… (14)

- 責任者 常総市議会議長 風野芳之
- 編集 議会だより編集委員会
- 発行 常総市議会

209号  
2015.6.18  
発行



## かぜの よしゆき 議長に風野 芳之議員を選任

平成 27 年 5 月 随時会議

## なかむら ひろみ 副議長に中村 博美議員

常総市は合併から10年を迎えます。地方創生が叫ばれる今、我々議会が担う役割はますます重要であり、執行部と議会が丸となつて街づくりを進めていかなければなりません。議員各位の英知を結集し、中立、公平の立場で、議決機関としての責務を果たしてまいります。また、議会は公開の原則のもと、市民の皆様にはわかりやすい議会運営をしてまいります。今後とも、市民の皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

市民の皆様には、日頃より常総市議会に対しまして、ご理解をいただき、厚く御礼申し上げます。さて、任期満了による常総市議会議員一般選挙が4月19日に告示され、4月26日が投票日でありましたが、定数22名に対する立候補者が22名となり、無投票にて新議員が誕生いたしました。これを受け、5月14日、15日に随時会議が開かれ、議員各位のご推挙をいただき、議長、副議長の要職を拝命いたしました。私どもにとり誠に光栄でありますとともに、その責務の重大さを痛感するところでございます。

### 就任のご挨拶



議長  
風野 芳之



副議長  
中村 博美

# 向けがんばります!

新議員  
22名の  
顔ぶれ

## 一般選挙で22名の議員が当選

任期満了に伴う改選により、次の22名の議員が誕生いたしました。

無所属 9番  
新田宏安  
61歳



①文教厚生委員会  
②無党派  
③豊岡町乙1160番地18

自由民主党 5番  
金子晃久  
30歳



①文教厚生委員会  
②じょうそう自民党  
③三坂町1662番地1

無所属 1番  
関優嗣  
40歳



①文教厚生委員会  
②じょうそう自民党  
③兵町12番地

無所属 10番  
倉持守  
64歳



①総務委員会  
②政策会派 絆  
③菅生町5300番地

無所属 6番  
堀越輝子  
44歳



①文教厚生委員会  
②政策会派 絆  
③水海道天満町2496番地6

無所属 2番  
大澤清  
47歳



①建設経済委員会  
②常政会  
③平町448番地1

無所属 11番  
坂巻文夫  
67歳



①建設経済委員会  
②じょうそう自民党  
③内守谷町3058番地

無所属 7番  
遠藤章江  
51歳



①建設経済委員会  
②無党派  
③水海道諏訪町2802番地6

無所属 3番  
坂野茂実  
58歳



①文教厚生委員会  
②常政会  
③伊左衛門新田町233番地1

無所属 12番  
中村博美  
62歳



①総務委員会  
②無党派  
③中妻町731番地1

無所属 8番  
小林剛  
59歳



①総務委員会  
②政策会派 絆  
③大塚戸町1703番地1

無所属 4番  
寺田洋  
61歳



①総務委員会  
②常政会  
③水海道栄町3435番地

### 凡例

- ①所属常任委員会
- ②会派
- ③住所

※年齢は5月1日現在

任期は平成27年5月1日から4年間

# 皆様とともに市政発展に

21番  
日本共産党



堀越道男

①総務委員会  
②無会派  
③豊岡町乙1112番地3

64歳

19番  
無所属



水野の昇

①建設経済委員会  
②無会派  
③岡田463番地2

77歳

16番  
無所属



茂田信三

①建設経済委員会  
②無会派  
③本石下185番地

62歳

13番  
無所属



岡野一男

①総務委員会  
②無会派  
③坂手町2150番地2

66歳

22番  
無所属



風野芳之

①総務委員会  
②無会派  
③小保川1392番地

72歳

20番  
無所属



中村安雄

①建設経済委員会  
②無会派  
③坂手町1339番地

75歳

17番  
無所属



喜見山明

①総務委員会  
②無会派  
③水海道天満町2451番地1

64歳

14番  
公明党



遠藤正信

①文教厚生委員会  
②無会派  
③馬場565番地2

68歳

18番  
日本共産党



石川栄子

①文教厚生委員会  
②無会派  
③上蛇町1515番地

73歳

15番  
公明党



中島亨一

①建設経済委員会  
②無会派  
③水海道淵頭町2897番地1

58歳

今回の選挙で当選した議員を新旧別、政党別、政策会派別、地区別に見ると次のとおりです。

■新旧別  
現議員が17名、元議員が1名、今回初めて当選した議員が4名。

■政党別  
公明党が2名、日本共産党が2名、自由民主党が1名、無所属が17名。

■政策会派別（3名以上）

政策会派絆が3名、じょうそう自民党が3名、常政会が3名。

■地区別

水海道地区5名、豊岡地区2名、菅原地区1名、三妻地区2名、五箇地区1名、大生地区2名、坂手地区2名、内守谷地区1名、菅生地区2名、石下地区1名、玉地区1名、岡田地区1名、飯沼地区1名。

■議会運営委員会の構成

議会運営委員会は、市議会の適正かつ円滑な運営を期するために設置されており、委員は、各常任委員長3名・各会派等から5名の計8名で構成されています。今回選出された委員は、次のとおりです。

- ◎委員長 坂巻 文夫
- ◎委員長 倉持 守
- ◎委員 坂野 茂実・小林 剛
- ◎委員 遠藤 章江・水野 昇
- ◎委員 中村 安雄・金子 晃久

**遠藤 正信**  
ENDO MASANOBU

議長は、議事整理、議場の秩序維持、事務監督に当たり、議会を代表する。原則として採決には参加しない。



議長



P. 5

**中島 亨一**  
NAKAJIMA RYOICHI

●女性の管理職登用  
女性が働きやすく、管理職になりやすい環境づくりが必要だ。新たな採用方法を検討してみてはどうか？



P. 5

**中村 安雄**  
NAKAMURA YASUO

●カスミ水海道店の撤退  
カスミ跡地をこれからどうするのか。市民の広場とカスミ跡地を一体として有効活用できるのではないかな？

**中村 博美**  
NAKAMURA HIROMI

●指定管理者制度の導入  
ミズノが市内体育施設を管理することになったが、今後の施設運営はどうなっていくのか。これまでの水泳教室は？



P. 6

**岡野 一男**  
OKANO KAZUO

●国民健康保険制度  
赤字を抱える国保。財政基盤の安定が必要だ。運営主体が市町村から県単位に移行すると、国保はどう変わるのかな？



P. 6



P. 7

**風野 芳之**  
KAZENO YOSHIYUKI

●今期最終議会まとめ  
高崎坂東線、ふるさと納税、幼稚園の園舎問題、職員給与格差、使わなくなった市所有建物の今後について問う。



P. 7

**倉持 守**  
KURAMOCHI MAMORU

●市役所サービスの改善点  
市民の要望に即対応できる体制は整っているか。市役所もおもてなしの心で市民対応すべきではないかな？

### ずばり 市政を問う!!

**水野 昇**  
MIZUNO NOBORU

●常総インターチェンジ周辺整備事業  
地権者への説明、そして何よりも地権者の同意をもらうことが重要だ!!



P. 8

**堀越 道男**  
HORIKOSHI MICHIO

●水問題  
使っても使わなくても取られる責任引取量5500万円。余計にもらっている“空水”は実態に合わない。改善が必要だ。



P. 8



P. 9

**茂田 信三**  
SHIGETA SHINZO

●産婦人科の新設  
市内に産科がない現状。安心安全なお産環境をつくることも行政サービスのひとつ。産科医を確保するためには？



P. 9

**篠崎 孝之**  
SHINOZAKI TAKAYUKI

●アイバンク  
目の見えない方に明るい光をともし、人生に希望を与えてくれる「献眼」。市での取り組みについて問う。

**小林 剛**  
KOBAYASHI TAKESHI

●市内中学校の傷害事件  
事件発生時とその後の学校の対応は…。原因を究明し、二度とこのような事件が起きないようにしなければならない。



P. 10

**堀越 輝子**  
HORIKOSHI TERUKO

●外国人観光客の誘致  
2020年東京オリンピックに向けて、外国人観光客の受け入れ体制を整える必要がある。常総市の魅力、再発見!!



P. 10



P. 11

**金子 晃久**  
KANEKO TERUHISA

●筑波大×常総市  
Stay hungry, stay foolish and ENJOY!!未来を渴望し、常識にとらわれない心を持って、そして楽しめ!!



P. 11

**遠藤 章江**  
ENDO FUMIE

●教育現場で発生した問題  
子どもが無事学校に行って無事帰って来る、これが親の願い。被害者・加害者に寄り添えるのは学校だけなんです。

3/2/3/4の3日間にわたり14人の議員が一般質問を行い、市政全般について活発な議論が交わされました。ここでは、質問・答弁の要旨を掲載しています。  
※原則として平成の元号は省略しています。

## 未来をめざした街づくり



カスミ水海道店の撤退と市民の広場の有効活用策及び複合的施設の建設について市長の考えを問う



水海道公民館

市長 話とは桁違いの話になってくる。市としての考えは。

水海道公民館をまちの活性化の核としてカスミ跡地に移設するという案を検討している。

議員

水海道公民館は、道路も駐車場も狭い。車社会に対応できるような都市づくりをしていかなければならない。カスミ跡地と市民の広場を一体として活用する考えはあるか。

市長

一体として考えていきたい。

議員

未来を目指した手法で物事を考えていくことが必要である。生涯学習センターは250席が限界である。四、五百人が入れるような複合施設をつくってほしい。公民館と複合施設と両方使える多目的な施設をつくってもらうことによって機能は十分果たせる。また、面積が広いので駐車スペースも十分間に合うと思う。そのような形で考えていただきたい。

市長

つくるのであれば単なる公民館だけではなく、多機能な施設を現段階では考えている。

□ 殿 質 問 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI □ 殿 質 問



## 管理職になりたい女性は少数派!? 女性の管理職登用と今後の方向性

議員

安倍総理大臣も女性の登用に ついて非常に前向きな姿勢を示しているが、女性の登用というのは、なかなか難しいものがある。課長より上の役職に就きたいという女性職員は大変少なく、まず二の足を踏む。このような状況で女性職員の登用をどのようにに考えているか。

総務部長

まず係長への登用を積極的に進め、次のステップとして課長補佐、さらに課長級、部長級への登用を進め、女性の登用率を上げていきたい。

議員

例えば、採用時において、総合職と専門職に分けて採用という採用の仕方があってもいいのではないか。

総務部長

採用時から男女の差なく昇進していけば、課長になりたくないというプレッシャーも少ないと思う。他市の状況など有用なものがあれば導入していきたい。

議員

「男性も女性も同じように仕事をし、同じように登用して」と言うが、女性には出産などいくつかの壁がある。その壁に当たってこの先どう進んでいくかというときに、誰が相談に乗るのか。男性では無理だろう。だから、最初から総合職で採用するのか専門職で採用するのか決めておいた方がいいのではないか。職員は、仕事を覚える前に3年から4年くらいで部署を動いてしまう。専門職をつかっていくことも役所がこれから伸びていく上では大切である。もっと女性の立場で、女性が働きやすい、また管理職として登用できる環境をつくっていくためにどうしたらいいか真剣に考えてもらいたい。

中村 安雄 議員

中島 亨一 議員





岡野 一男 議員

国民健康保険制度の運営について

### これからどうなる？赤字体質を抱える国保

議員

国民健康保険制度は市町村単位で運営してきたが、これを県単位に移行することは可能か、可能であればその時期は。

保健福祉部長

現在、社会保険制度改革推進本部で議論されており、30年度から県単位に移行するということが示されている。

議員

国保は赤字体質を抱えており、税金を投入している。対して後期高齢者医療制度は都道府県単位で運営をしており、財政状況は黒字となっている。国保も県単位に移行すると財政が好転するのか。

健康保険課長

後期高齢者医療制度では、各広域連合が財政基金を積み立て、茨城県の広域連合では毎年20億弱繰り越している。また、システムの統一により費用や職員数を減らすことができる。さらに財政安定化資金ということでも国や県からの補助もある。

議員

医療費に地域差があるが、保険税は同一になるのか。

保健福祉部長

同一にはならず、市町村別の差は出てくる。

議員

保険税は県が徴収するのか、単独の市町村でやっていいのか。

保健福祉部長

市町村が徴税主体となる予定である。

議員

県と協議をしながら30年度に向けて準備を怠りなく進めてもらいたい。市民はいつでもどこでも平等に医療機関で医療を享受できる国民皆保険制度が持続することを強く願っている。市にあつては力を入れて進めてもらいたい。



□ 殿 園 園 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI □ 殿 園 園

### ひとりいち 1人・1スポーツの推進をスローガンに!!



体育施設指定管理者の導入における今後の運営について尋ねる



アクアピクス教室の様子

議員

4月1日から導入される株式会社ミズノにおける12体育施設の管理について大変期待しているが、きぬ温水プールで実施している健康水泳教室、水中運動教室、アクアピクス教室は、今後も継続するのか。

教育部長

継続する予定である。

議員

継続ということではよかったが、市長には前からお願いしている高齢者水泳教室をぜひやってもらいたい。常総市の高齢化率は

中村 博美 議員

26年に26・6%になり、ますます介護予防のための健康づくりが必要になってくる。「ひとりいちスポーツ」をスローガンに、ぜひきぬ温水プールを使った健康づくりを推進していただきたい。これからは高齢者水泳の必要なときである。次に、市内在住65歳以上の方の使用料無料(きぬ温水プール、石下・水海道各体育館内にあるトレーニングルーム)は継続するのか。

教育部長

現状のとおり継続をする。

議員

ありがとうございます。次に、市内12施設の経費削減は。

スポーツ振興課長

5年で約9000万円の削減につながると思われる。

議員

利用者の少ないきぬ温水プールの将来を懸念して、民間委託の方向性について以前質問したが、今回指定管理者の導入を判断した市長の考えは。

市長

財政上の効果、ミズノによる指定管理は県内初であること、プロの視点の導入、オリンピック・パラリンピックのキャンパス地にミズノの人脈を活用する、といった点から決断した。



## 温かい心で迎える おもてなしと公平な行政

市長が掲げた市役所は最大のサービス産業の成果と改善点



い。スピード対策課、何でもやる課なども踏まえて、市としてのどのような対応ができるか。

### 企画部長

機構改革は早急には不可能であるため、道路課等により迅速に処理するよう強く指示したい。

### 議員

日本のおもてなしの心は世界で高く評価されている。市役所においても、おもてなしの心が必要ではないか。

### 総務部長

新採職員については最初に接遇の研修があり、臨時職員を含めた職員についても随時研修を行っている。

### 議員

高齢者福祉大会に参加した方は「お茶も出ないで年寄りを迎えるのは、私たちをどう思っているのか」と話した。おもてなしの心があれば温かい手を差し伸べることができると思うが。

### 保健福祉部長

何回か要望・苦情は寄せられている。全体的な見直しを今後検討したい。

### 議員

補正予算を使っても、今度の福祉大会からやってもらいたい。また高齢者という名称についても、検討してもらいたい。



## 「石下だ！水海道だ！」じゃない。

## 常総市なんだ!!

今期最終議会にあたり、大きな課題について現状を確認したい

### 議員

①高崎坂東線の進捗状況と見通し。②ふるさと納税についての当市の考え。③市立幼稚園の園舎問題について、統合幼稚園とするとしているが、現状はどうなっているか。また学校関係の震災後の補修はどうなっているか。④合併から10年になるが、これまでであった石下と水海道の職員の給与格差は是正されているのか。⑤旧石下町役場庁舎を含め、必要がなくなった建物等の今後。以上について問う。

### 都市建設部長

①27年度は残る地権者との用地交渉に入りたい。28年度から工事に着手し、30年度の完成を目指したい。

### 企画部長

②近隣市町村の動向を考慮に入れ、ふるさと納税の本来の趣旨にのっとった考えに基づき、PR方法や返礼品の見直しを検討していく。

⑤旧石下庁舎については27年度に解体工事を実施する。市所有の空き家になっている建物に

については、なかなか売却できない状況であるが、適正に管理を行っている。

### 教育部長

③市立幼稚園のあり方検討会を設置し、協議を進めているが27年度から具体的検討を進める予定である。震災による学校施設の復旧工事はすべて完了し、耐震補強も来年度完了する。

### 総務部長

④是正済みであるが、管理職については管理職に登用された時期によって差はある。

### 議員

石下だの水海道だのと言っていること自体がおかしい。ぜひとも高杉市長を先頭に、常総市一丸となって、いいまちをつくらうではありませんか。



解体予定の旧石下庁舎



水問題

### 13ミリと20ミリの不公平感

堀越 道男 議員

議員

東日本大震災では、広域的に張り巡らされた配水管が至る所で寸断され、断水が起こった。識者も広域水道の持つ弱さを指摘しているだけに、広域に頼る水道行政でよいのか。

都市建設部長

地下水と県からの受水、どちらの水源も重要であり、併用していく考えである。

議員

八ッ場ダムを建設すれば常総市にとっても水道料金の値上げになることは間違いない。新たな水源の開発は必要ではない。走り出したら止まらない今の公共事業に対して、市町村の首長がどんどん意見を言っていくというのは大事だと思う。

市長

市では年間4億3000万ほど県水を買っており、その内5500万円は実際に市で使っていないまでも、責任引取量として取られている。その部分については不当であると県に言っていると思う。

議員

実態に合わないものを市民に負担させているのだから、改善が必要ではないか。パイプラインが長いと災害時に弱いことから、地元の地下水を守っていくことが必要である。

市長

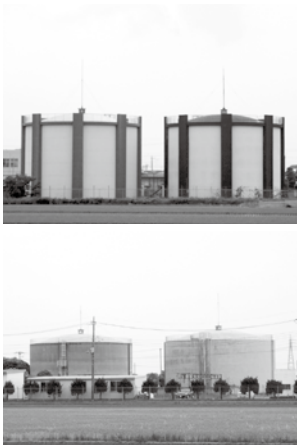
まず県の市長会等で話し合うことが第一歩だと思っている。

議員

常総市の水道は、単一制度をとっており、口径によって基本料金の差はないが、口径13ミリは20ミリに比べて水量が少ないのに、同じ基本料金が取られるというのは不公平感があるのでないか。

都市建設部長

これから研究していきたい。



□ 殿 園 圃 JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI □ 殿 園 圃

### 何事も手順が大事



圏央道常総インターチェンジ周辺整備事業「アグリサイエンスバレー」構想の進捗状況について



常総インターチェンジ周辺

水野 昇 議員

るのか。

都市建設部長

どういった法人が進出するか、地元法人の形態によって適用になる補助も変わってくる。地方創生を視野に入れ、積極的に補助金を取り入れていきたい。

議員

補助についてもしっかりと地権者にわかりやすく説明をいたさないといけない。20件の相続未登記があるとのことだが。

企画部長

現在手続きを進めているが、中には相続権者がたくさんいて難しい方もいる。

議員

だから地権者の同意が一番先だと言っている。いくら測量を終わらせて進んだとしても、そういうのが整わなかったら、台無しになってしまう。地権者104名のうち何割の人が参入するのか。私は構想に反対しているわけではない。不転の決意をやってもらわないと困る。

市長

農地転用については権限委譲が進んできており、最大の壁であった農林調整をクリアできる環境にある。今こそチャンスとすることで取り組んでいきたい。

議員

国土交通省の算定基準に従って積算している。再度中身を検討し、最終的には最適な基準に沿って額を検討する考えである。

都市建設部長

この構想の中で法人化した場合、国や県から補助が受けられ



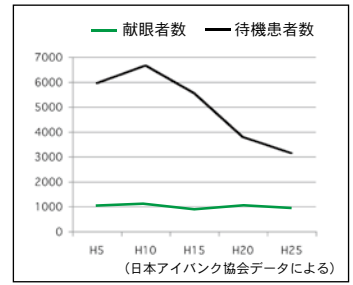
## 献眼がもたらす希望の光



### アイバンクについて

全国の献眼者数と待機患者数の推移

年度	献眼者数	待機患者数
H5	1012人	4930人
H10	1070人	5582人
H15	882人	4661人
H20	1010人	2769人
H25	927人	2207人



**議員**  
アイバンクとは、ドナー（角膜を提供する人）とレシピエント（角膜移植を待つ人）の架け橋の役目をしているところで、角膜銀行とも言われている。茨城県では1982年に設立され、現在までに角膜提供者が530名を数えたと聞いている。角膜移植を心待ちにしている人は、全国で2217名（26年4月時点）いる。当市には、目の自由な人は何人くらいいるのか。また、献眼について市では現在どのような取り組みをしているか。さらに今後どのように取り

組んでいくのか。

### 保健福祉部長

27年2月現在で1227名の方が視覚障害の手帳を持っており、うち65歳以上の方が全体の約7割を占めている。市内のライオンズクラブが各種イベントや献血会場などで普及活動を行っている。市では、庁舎や保健センターなどにアイバンクのパンフレットや臓器提供意思表示カードを置いていく。こういったものをお示ししながら、啓発活動をしている。今後は、国・県を含めて、臓器提供意思表示カード並びに臓器移植に関する普及や広報活動を進めていく。

### 議員

角膜提供は、アイバンクに登録していても家族の同意が得られなければ提供できない。提供してもらいたい人はたくさんいるが、なかなか実現には至らない。やはりライオンズクラブの活動だけでは目標に達することが難しい。もっと市としても啓蒙活動をしていただきたい。今、市役所の外構工事をやっているが、目の自由な人への配慮はしてあるのか。

### 保健福祉部長

点字ブロックを設置するということが進んでいる。



## 出産難民を出さないために

### 産婦人科の新設について

### 議員

市役所に来たある若い夫婦は、常総市に産婦人科がないと聞いて、違う市に転入するというところで帰ったそうだ。常総市、坂東市、つくばみらい市には産婦人科がない。妊婦の方々はどこへ行ったらいいのか。広域的に3市で運営するとか、きぬ医師会とタイアップしたらどうか。

### 保健福祉部長

3市できぬ医師会病院運営協議会を通じて産科の開設を現在も強く要望している。きぬ医師会自身も重要課題と認識をし、さまざまな方面へ呼びかけをしているが、まだ実現に至っていない。医師確保のための補助金や医師育成への援助金などを考える時期にきているのかと考えている。

### 議員

産婦人科があれば人口減に歯止めがかかる。産婦人科の新設は喫緊の課題である。一気に産婦人科のドクターが無理ならば助産婦の制度も取り入れたらどうか。また、ドクターを呼ぶの

### 市長

にお金が足りないならば、そういうときに補助すべきである。3市の市長が運営協議会で産科の設立を強く要望しており、具体的に話が進んでいる。まだ公表はできないが、具体的な人選も始まっている。

### 議員

そこまで進んでいるとは知らなかった。明るいニュースだ。ただ、きぬ医師会も補助をもらう体質を脱皮し、自ら産婦人科を設けるような企業努力が必要である。産婦人科があれば、住民も安心して住める。医師不足といっても産婦人科をやっているところは沢山ある。こういうところにお金を使うのなら誰も文句は言わないだろう。

※つくばみらい市には産婦人科はないが助産院が1カ所ある。





### 常総市のいいもの掘り起し

外国人観光客の誘致促進について

議員

常総市は都心から約50キロという近さにありながら田園風景が大変すばらしい緑豊かなまちである。2020年に東京オリンピックを迎えるこの機会に、ぜひ当市でも地域の資源を見直して積極的に外国人観光客の誘致に取り組み、地域経済の活性化につなげていただきたい。私たちが日本人には当たり前で身近なものが、実は外国人にとっては大変珍しかったりする。市内には、坂野家住宅をはじめ幾つもの観光スポット、酒蔵、イチゴ農家、製茶園、お寺等がある。そうしたところへ案内して、お茶摘み体験やイチゴ狩りをしていただき、その後市内の旅館に泊まっていたら、宿泊時には、伝統芸能を楽しみながら、地元のお酒で乾杯して浴衣でゆっくり宴会を楽しんでいた。常総市にお金を落とすにいたただく。こうした常総市にある地域の宝、資源を生かし組み合わせて売り出すことで、外国人の方に大変喜ばれるツアー

堀越 輝子 議員

もできるのではないかと。これは改めて資本を導入しなくてもできることであり、すぐにでも企画してやっていけることだと考えている。市としては積極的に取り組んでいただきたい。

市長

圏央道開通により、成田から30〜40分で来られるという立地条件を生かし、外国人にどんどんきてもらう。オリンピック・パラリンピックのキャンプ地等として使ってもらい、同時に選手たちに市内の観光地を回ってもらおうような企画も積極的にしていきたい。今回社会体育施設の指定管理者になったミズノスポーツの人脈を通じて、外国人アスリートを呼んでスポーツ教室を開催するなど積極的にやっていきたい。



■ 殿 園 圃 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI ■ 殿 園 圃

### 守るべきは 子どもの命と未来



市内中学校の傷害事件について



小林 剛 議員

とだと思ふ。にもかかわらず今回事件が起きた。病院へは救急車、それとも先生の車で行ったのか。

教育長

養護教諭が公務代用車（教員の車）で搬送した。

議員

緊急車両を使わないで搬送するというのは明らか間違いである。軽い交通事故でも救急車を呼ぶ。隠ぺいしようとしたのかと疑われても仕方ない。学校は前から、事件事故を隠す体質があるとされている。学校は子どもの命と子どもの未来を預かっている。元気な姿で学校へ行って元気な姿で家へ戻って来られない、大変不安だと言っている保護者もいる。保護者への説明はしたのか。

教育長

2学年の保護者に向けて1度やっている。詳しい説明会の要望もあるが、それが関係者を守ることになるのか疑問である。

議員

守るのは当事者だけじゃない。全校生徒でしょう。教育は国家百年の大計と言われるが、教育は学校、家庭、そして社会にも責任がある。

議員

子ども同士で起こった事件で重大でないものはない。これまでに以上に児童生徒に細かく目を配って、一人一人の変化や人間関係に注意していきたい。それは今までもやっているこ



### 学校は説明責任を果たせ!!

市内の中学校で発生した問題について

#### 議員

市内中学校で発生した暴行傷害事件について、事件発生の経緯と背景について詳細なる答弁を求める。

#### 教育長

その調査結果については、事件が学校を離れて警察機関に委ねられていることなどから控えさせていたいただきたい。

#### 議員

本当にそういう考えで市の教育行政がよくなるのか。まず謝罪をすることが基本ではないか。

#### 教育長

学校から保護者の方々には謝罪があったのではないかと。

#### 議員

そのくらいは把握していなければならぬ問題である。今回暴行を受けた3人の中の1人が昨年8月に鼻骨を折られるような暴行に遭っている。その時点でしっかりとした対応をしていれば学校の中から逮捕者を出すような事件にはならなかったのではないかと。学校の責任というものをしっかりと受け止めても

らいたい。今回は緊急保護者会も開かれないうまま、説明も謝罪もないと聞いているが。

#### 教育長

本来であれば緊急保護者説明会を開いて十分説明したいところだが、どちらかの側に偏った結論が出る可能性が高い事情があり、そのような説明会はできないという状況があった。

#### 議員

学校は子どもと保護者両方の信頼を失っている。きちんと説明責任を果たすことが重要なのではないかと。親の気持ちとすれば、無事に学校に行って無事に帰ってくる。これが基本だと思える。学校の中で起こったことは学校の中できちんと解決してほしい。

被害者の心の準備、加害者を受け入れる体制を整えるためにもどこかの機会できちんと説明責任を果たすべきである。学校は被害者、加害者そして家族の気持ちに、しっかりと寄り添ってほしい。



問 質 質 問 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI 問 質 質 問



### 筑波大×常総市＝無限大∞

筑波大学と常総市の官学連携について、世界の筑波大とコラボする日本一の自治体を目指せ

#### 議員

24年に筑波大学と常総市との連携及び協力に関する協定が結ばれたが、その後、どのような成果があったのか。

#### 企画部長

これまでデマンド交通の運行台数の研究やJOSO☆ハッピー体操の制作、行政評価事業の見直しなど20の連携事業を行ってきた。また、※筑波大学ビッグデータCOEプロジェクトに実践組織として参画した。

#### 議員

この分野における官学連携のさらなる展開があるのか。

#### 企画部長

ビッグデータCOEにはさまざまな研究機関、民間企業が参加しており、産学連携にとどまらず民間企業も含め、産官学の連携を推進していきたい。

#### 議員

今後ますます行政による情報政策分野のプライオリティーが高まることが予想されるが、その対策や体制づくりは。

#### 企画部長

守るデータから攻めるデータへ、新しいデータ活用の取り組みを図るため、データサイエンスチームを組織した。

#### 議員

今後は、情報政策分野のスペシャリストに常勤してもらう必要がある。常総市は世界の筑波大とコラボする日本一の自治体を目指し、庁内を挙げて推進してもらいたい。

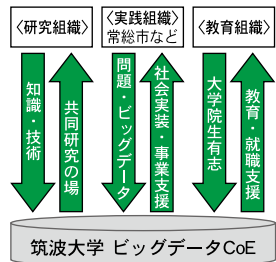
#### 企画部長

日本一住民サービスが充実している自治体を筑波大学とともに目指していきたい。

#### 議員

藤沢市は行政主導で産官学連携によってロボット特区を申請した。今後、行政には創造的破壊をしていってほしい。

※筑波大学ビッグデータCOEプロジェクト…サービス開発・改善のためのビッグデータ利活用という分野に特化し、サービス工学×ビッグデータの分野で世界最高峰の研究拠点を狙うプロジェクト。



## 遠藤 章江 議員

## 金子 晃久 議員

# 平成27年 2月定例会議 審議案件と結果

採決システム導入により、平成26年11月定例会議から議案に対する各議員の賛否を公表しています。 ○：賛成 ×：反対 -：不在 棄：棄権

議案番号	議案名	金子晃久	堀越輝子	遠藤章江	小林剛	倉持守	坂巻文夫	中村博美	岡野一男	吉原光夫	中島亨一	茂田信三	喜見山明	篠崎孝之	石川栄子	風野芳之	水野昇	中村安雄	堀越道男	遠藤正信	審議結果	
議案第83号	常総市行政組織条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第84号	常総市福祉事務所設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第85号	常総市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第86号	常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議設置条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第87号	常総市表彰条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
議案第88号	常総市行政手続条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第89号	常総市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第90号	常総市消防団条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第91号	常総市介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	可決
議案第92号	常総市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第93号	常総市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第94号	常総市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第95号	常総市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準等を定める条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第96号	常総市児童クラブの設置及び管理に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第97号	常総市保育所設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第98号	常総市子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額等を定める条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第99号	常総市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第100号	常総市文化センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第101号	常総市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第102号	常総市市民の森に関する条例について	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	棄	○	○	○	可決
議案第103号	守谷市の都市計画法に基づく事務の受託について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第104号	常総市公共下水道条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第105号	平成26年度常総市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第106号	平成26年度常総市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第107号	平成26年度常総市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第108号	平成27年度常総市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第109号	平成27年度常総市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第110号	平成27年度常総市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第111号	平成27年度常総市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	可決
議案第112号	平成27年度常総市介護サービス事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第113号	平成27年度常総市公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第114号	平成27年度常総市大生郷特定公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第115号	平成27年度常総市農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第116号	平成27年度常総市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第117号	常総市議会会議規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第118号	常総市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第119号	常総市議会における政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第120号	常総市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例について	○	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	○	×	棄	棄	×	×	○	○	否決
議案第121号	常総市監査委員の選任につき同意を求めることについて 荒井孝典氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
請願第7号	本石下地区・十一面山全域の猟銃使用禁止を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願第8号	市議会議員の定数削減に関する請願書	○	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	×	○	×	棄	○	×	×	○	○	不採択

※議長は採決には加わらない

平成27年2月定例会議

審議結果

平成27年常総市議会（2月定例会議）が、2月25日から3月16日までの21日間の会期で開かれました。

今定例会議には、平成26年度一般会計補正予算、平成27年度一般会計及び特別会計予算を含む議案34件を市長が提案。初日の本会議で提案理由の説明があり、議案等は各常任委員会及び予算特別委員会に付託され、各委員会（分科会）において詳細に審議がなされました。

最終日には、市長から人事案件1件、議員提案による議案4件が提案され、採決の結果、議案37件、人事案件1件が原案のとおり可決・同意され、1件が否決されました。また、請願1件は採択され、請願1件が不採択となりました。審議された主な議案は次のとおりです。

議案第108・116号  
平成27年度一般会計予算・特別会計予算

平成27年度の一般会計予算は総

額2337億8000万円、特別会計は8会計で総額186億9706万円となっています。

予算の詳細については、広報常総4月号をご覧ください。

議案第91号  
常総市介護保険条例の一部を改正する条例について

介護保険制度における平成27年度から29年度までの第1号被保険者に係る保険料額を改定するものです。市民税非課税世帯に係る区分を細分化し、所得の低い被保険者の負担を軽減するようにします。

議案第120号  
常総市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例について

1101名の市民の方の署名をもって定数削減の請願書が提出されたことを受け、近隣市の状況、行財政改革を自ら率先して推進する立場であることを踏まえ、議員定数を現行の22人から20人へ削減する条例案が提出されました。本会議では「議論が不十分」「定数ではなく報酬をカットすべき」「地元の声を反映するために議員は必要」などの反対意見があり、賛成少数で否決されました。

平成27年 5月随時会議 審議案件と結果

番号	議案名	結果
選挙第1号	常総市議会議長の選挙について	当選 風野芳之
選挙第2号	常総市議会副議長の選挙について	当選 中村博美
選任第1号	常総市議会常任委員会委員の選任について	選任
選任第2号	常総市議会議会運営委員会委員の選任について	選任
選挙第3号	常総衛生組合議会議員の選挙について	当選
選挙第4号	常総地方広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	当選
選挙第5号	茨城西南地方広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	当選
選挙第6号	下妻地方広域事務組合議会議員の選挙について	当選
議案第1号	常総市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意 岡野一男
推薦第1号	常総市各種委員の推薦について	推薦

■一部事務組合議会議員

- 常総衛生組合議会議員  
坂巻文夫 堀越道男
- 常総地方広域市町村圏事務組合議会議員  
小林 剛 中村安雄 中島亨一
- 茨城西南地方広域市町村圏事務組合議会議員  
遠藤正信 水野 昇
- 下妻地方広域事務組合議会議員  
遠藤章江 水野 昇 茂田信三

■常総市各種委員

- まち・ひと・しごと創生総合戦略会議委員  
喜見山明 堀越輝子

■常任委員会

◎委員長 ○副委員長

総務委員会	◎倉持 守 中村 博美 堀越 道男	○小林 剛 喜見山 明 寺田 洋	岡野 一男
文教厚生委員会	◎金子 晃久 関 優嗣 新田 宏安	○堀越 輝子 遠藤 正信 坂野 茂実	石川 栄子
建設経済委員会	◎遠藤 章江 茂田 信三 水野 昇	○大澤 清 中島 亨一 坂巻 文夫	中村 安雄

## 改選後の初議会で 議長副議長決まる

任期満了に伴う一般選挙後初めての市議会（平成27年5月臨時会議）が、5月14日、15日の両日開催されました。

初日は最年長の水野昇議員が臨時議長として会議を運営し、議長選挙が行われ、風野芳之議員が当選されました。その後、新議長のもと副議長選挙が行われ、中村博美議員が当選されました。

### 正副議長の略歴

**議長 風野 芳之 72歳**

平成4年7月石下町議選で初当選以来7期目。その間、石下町議会議長、常総市議会建設委員会委員長等を歴任。今回、7代目の常総市議会議長に選出。

**副議長 中村 博美 62歳**

平成15年5月の水海道市議選で初当選以来4期目。その間、常総市議会文教厚生委員長、建設経済委員長等を歴任。今回、6代目の常総市議会副議長に選出。

## インターネット映像配信中!!

本会議の生中継（LIVE）をインターネットでご覧いただけます。生中継を見られない場合でも、録画映像（VOD）をご覧いただけます。ぜひご利用ください。

詳しくは映像配信ページをご覧ください。  
<http://www.josocity.stream.jfit.co.jp/>

スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。



QRコード

### 【アクセス方法】

市ホームページ  
↓  
市議会  
↓  
議会映像配信



## 過去の会議録がみられます

過去の会議録は市ホームページから入ることができます。

### 【アクセス方法】

市ホームページ→市議会→常総市議会会議録



QRコード

## 議会の傍聴ができます

議会の傍聴を希望される方は、水海道庁舎議会議棟3階議場廊下に備え付けの傍聴券交付依頼書（傍聴券控え）に記入し、議場入口の係員へお渡しください。引き換えに傍聴券が交付されます。

## 8月定例会議日程（予定）

8月26日（水）	第8回会議（本会議）
8月31日（月）	第9回会議（一般質問）
9月1日（火）	第10回会議（一般質問）
9月2日（水）	第11回会議（一般質問）
9月3日（木）	予算・決算特別委員会
9月4日（金）	決算特別委員会
9月7日（月）	決算特別委員会
9月8日（火）	常任委員会（分科会）
9月9日（水）	常任委員会（分科会）
9月10日（木）	常任委員会（分科会）
9月14日（月）	予算・決算特別委員会 第12回会議（本会議）

※正式な日程は8月下旬に開催される議会運営委員会にて決定されます。

## 編集後記

改選後の臨時会議2日目、各常任委員会が開かれ、新たに議会だより編集委員が左記のとおり選任されました。

今後とも読みやすい紙面をめざして、更なる努力を重ねてまいります。皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



### 議会だより編集委員会

- 委員長 中村 博美
- 副委員長 遠藤 章江
- 委員 関 優嗣
- 委員 坂野 茂実
- 委員 寺田 洋